



KOMAZAWA UNIVERSITY AND KOMAZAWA JUNIOR COLLEGE

茨城県同窓会会報 常陸 十三号

第8回 駒澤大学茨城県同総会 参加への呼びかけ



昭和39年卒

文学部 会長 田中 大孝

この度の東日本大震災により亡くなられた、多数の皆様のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。また、被害を受けられた多くの皆様に心からの御見舞いを申し上げます。

平成9年に発足しました茨城県同窓会支部は、会員の皆様と大学同窓会本部のご協力とご努力によりまして、13年目を迎えることとなりました。2年に1度の総会は、原点に戻り設立総会開催地であり同じ施設の、土浦市のホテル「マロウド筑波」となりました。

震災後、「絆」繋がる、「寄り添う気持ち」が改めて、日本人の立派な精神として見直されております。茨城県同総会も「継続と発展」「親睦を通して、人生を豊かに」を目指したいと思っております。

当日は、福岡政行先生によります記念講演を予定しております。先生は現在、宮城県の気仙沼市中心にてボランティア活動をされているそうです。

「これからの日本の針路、東北の現場」のお話をゆつくりとお話して頂く予定です。

私たちは、震災を体験して前に進むためにも、今こそ「元氣」を出すことが大切だと思います。13年前の設立総会にて、当時250名のOBの皆様が集まった『熱氣』『熱意』が今に繋がったと思っております。現在も茨城県内に約500名の卒業生の皆様のご活躍なされております。

母校、駒澤大学の興隆を願い、一人でも多くの皆様に同窓生の親睦を深める場となる事と思っております。このたびの総会にて、お目にかかれることを楽しみにしております。お気軽にOB同士で、お誘い合わせの上おいで下さい。

最後になりますが、同窓生の皆様、ご家族様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

OB 活躍中

宮城県の離島へ炊き出し

昭和61年卒 (経営)

戸張 康幸

去る5月29日、地元境町の、境青年会議所(境JC)、同OB会、(株)坂東太郎および一般参加者なる49名は第3回目の被災地支援を行いました。第1回目は南三陸町、第2回目は気仙沼市での炊き出しを行い、今回私も炊き出しに参加させていただきました。

今回は広く一般参加者を募集し、境町内の企業の役員、従業員のほか、境町

長夫妻も参加、気仙沼市の大島目指し前日の夜11時にバスで出発し、翌7時に気仙沼到着、カーフェリーで15分程の、鳴り砂で知られる離島に到着しました。現地にて元駒澤大学助教授、現白鷗大学福岡政行先生及びゼミ生も、多忙な中駆けつけていただきました。

当日は台風が接近し雨や風が大変厳しい一日でしたが、気仙沼市大島小学校にて炊き出しを行いました。当初、100名程の長い行列ができ、開始の時間までには150名以上の列となりました。大島全島より被災者の皆さんが集まり、14時の終了までその列は途切れることはありませんでした。各企業の皆様に提供していただいたたうどん、そば、バナナ、せんべい等々が、予定通りに被災者の皆様に提供されました。

この大島は津波の被害が甚大で、島の両方向より津波が襲ったそうです。島は気仙沼湾の入り口にあり、この島のおかげで気仙沼市街は、被害が多少なりとも軽減できたと言われました。ニュースや新聞等々で、甚大な被害状況を見ていた気仙沼市の光景をこの目で見て、想像を絶する被災地の姿がそこにはありました。ただ、食事を終わられた方から、「遠く茨城から来て頂き、おいしい食事をありがたうございました。」という言葉をかけてもらい、復興が遅々として進まない状況の中にも、逆に私たちが勇気と希望をもらった気がしました。

最後に、炊き出し終了後、帰りのフェリーの出発時間まで、復興したらもう一度きてください。という思いでこの美しい島の名所(部分的にがれきの山)を



案内してもらい、現地で私たちの受け入れ態勢をとってくださった、気仙沼青年会議所(気仙沼JC)の理事長をはじめ被災地の皆様の心遣いに感謝いたします。

大本山総持寺御移転百年

昭和49年卒 (経営)

事務局長 田角 敏雄

六月三十日から二泊三日で飯山副会長の檀家の方々二十三名と一緒に総持寺、大覚寺、館山寺、方広寺と遠州路名刹巡りに参加しました。曹洞宗の大本山である総持寺は鶴見駅近くにあり、横浜という立地条件のよいところに八万坪の敷地を持ち、その中に大伽藍をはじめ多くの諸堂が建てられていました。

お昼時に到着し三松閣という建物で精進料理を頂きその後は修行僧の案内で大祖堂へと導かれ、千畳敷きの本堂の畳の上に二十三名が座りました。そして荘厳の中、管主様以下八十名からの修行僧により先祖代々の供養をして頂きました。私はその時、三十八年前の駒澤大学入学式の光景がよみがえり、あの時も厳かな読経により式が始まったことを思い出しました。千畳敷きの広い空間の中で目を閉じてじっとお経を聞いていると、自分の御先祖様がいたから今の自分があるんだと考えさせられました。還暦を過ぎ、退職しボーッとしていた時期だけに今回の名刹巡りは自分にとって価値のある旅となりました。皆さんも一度、鶴見の総持寺へ行ってみてください。精進料理も案内してくれる修行僧の方もグッドですよ。

第十一回「中畑清杯」争奪中学校女子ソフトボール大会

昭和53年卒 (経営)

染谷 季和

今年も5月14-15日の両日にわたり、「キョシカップ」が開催されました。

今年、震災復興記念大会と銘打っての大会として、通常県西部地区以外の学校は抽選としてきましたが、今回に限り参加希望校は全て参加してもらう事になり、埼玉・千葉・栃木を含め42校の参加となりました。当日は駒大OBトヨタ自動車女子ソフトボール部前監督の若杉賢二氏、女優の鳥居かほりさん、村井麻友美さんがお手伝いに来てくださり、15日には中畑氏と福岡先生も駆けつけてくれました。



被災地に届け!! 中学ソフト女子の笑顔と元氣。通り、震災の為の練習不足をこの日にぶつけ、元氣いっぱい試合が各グラウンドで見られました。一番南から出場の南行徳中学主将が鹿行の選手に激励の言葉を述べたり、県北大宮中の主将がお礼の言葉を述べたり、スポーツ用品メーカーからいただいた用具をジャンケン大会でGETしたり、JCメンバーが作ってくれた豚汁をほうばりながら皆で大変盛り上がりしました。

駒澤大学茨城県同窓会ホームページ
http://www.ctcenter.jp/komazawa-ibaraki

- 最新情報はホームページでごらん下さい。ご意見、ご提案、ご連絡などお気軽にご利用下さい。
- ホームページ掲載の広告を募集しております。一枠、二年間で1万円になります。お申し込みは、事務局・田角まで。

11月中旬、ゴルフコンペ開催予定です。場所は近日、駒澤大学茨城県同窓会ホームページに公表いたします。ふるつてのご参加、お待ち申しております。

イベント連絡



毎回ながらこの大会を主催していただいている中畑清氏には感謝・感謝です。今回も、現場では記念写真で「イエーイ」と選手を盛り上げていただきました。

第8回 駒澤大学同窓会茨城県支部総会のご案内

今回の総会は、震災後ということもありましたが、無理なく同窓会活動を継続すると事になりました。会長の挨拶にもありましたとおり、『継続と発展』『親睦を通して、人生を豊かに』をテーマしたいと思います。皆様方におかれましては、ご友人・ご家族お誘い合わせの上、お気軽にお越しください。講演会では、福岡政行先生（現：東北福祉大学教授）の幅広い分野のお話をいただく予定です。

日時：平成23年11月12日(土)午後3時00分から

会場：「ホテルマロウド筑波」

〒300-0042 土浦市北町2-24

TEL 029-822-3000

アクセス：JR土浦駅西口 徒歩15分/駐車場完備

土浦駅西口を出て、りそな銀行を右に曲がり、突き当たりの信号を左へ。ファミリーマートの前を通過し、道なりに進むと、前方に高層の茶色の建物（ホテルマロウド筑波）が見えてきます。

PM3:00～PM4:15 講演会会場 銀の間

記念講演会 福岡政行先生
演題『震災後、どうなる日本!』

PM4:20～PM4:50 総会会場 鶴の間

第8回支部総会

PM5:00～PM7:00 懇親会会場 銀の間

懇親会

懇親会費 :5,000 円

申し込み先

事務局 田角 敏雄

TEL/FAX : 0 2 9 - 8 2 1 - 5 9 6 6

メール : t-misuta@jcom.home.ne.jp

神原 俊行

TEL/FAX : 0 2 9 7 - 6 6 - 7 5 1 4

(できるだけFAX でお願ひします)

ホームページからも、申し込みできます。

http://www.ctcenter.jp/komazawa-ibaraki/

管理人 横田 善之

申し込み締切：10月30日(日)

会費納入のお願い

日頃より同窓会活動にご理解とご支援を頂きまして心より感謝申し上げます。すでに、前年度、平成19～平成20年度、歳入決算は昨年度、第七回総会にて会計監査の上承認されましたことをご報告申し上げます。また、駒澤大学同窓会本部より、年間活動費¥10万円、総会開催費10万円の支援金がありましたことをご報告申し上げます。

現在、約100名の会費の納入を確認しております。各地区、イベント懇親会でも随時受け付けております。主な会費の使い道は会報「常陸」の発行、各地区講演会並びにイベントの開催、OBへの総会を含む各種案内、箱根駅伝、他各種学生のイベントの支援等に責任をもちまして有効に活用させていただいております。また、随時、カンパ等、ご寄付も頂いております。

どうぞ、ご趣旨ご理解のうえ、ご協力ご支援賜りますようお願い申し上げます。

送金先 郵便振替口座

0120・21669131

駒澤大学茨城県同窓会

*通信欄に、何かありましたらご意見、ご提案、ご連絡等お書き下さい。
振込み料金 70 円

お問い合わせ先

本部事務局

田角敏雄 TEL/FAX可 029-821-5966

神原俊行 TEL/FAX可 0297-66-7514

インターネット申し込み受付

堀 博 メールアドレス piropi_pro@ybb.ne.jp

県央、水戸地区:

小野瀬 真 TEL: 029-247-3227

県西地区:

木村直人 TEL: 0297-34-2715

県南、県北、鹿行地区: 上記 神原まで

駒澤大学茨城県同窓会ホームページ

http://www.ctcenter.jp/komazawa-ibaraki